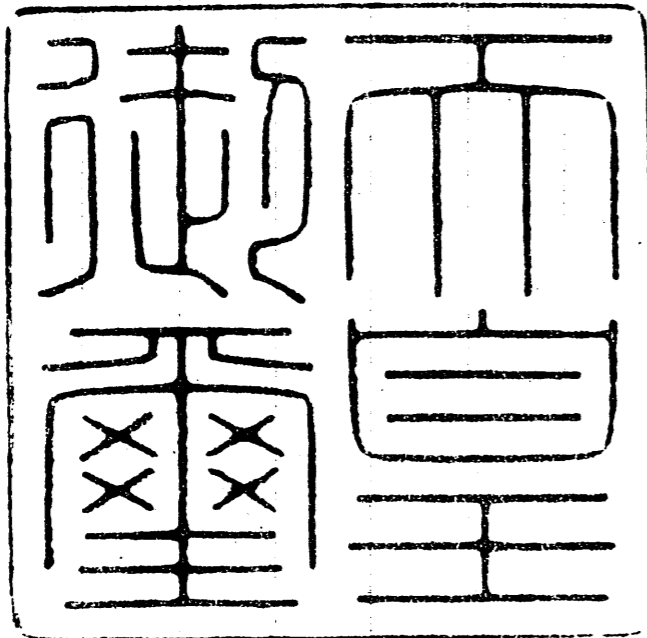


勅令第六十三號

朕陸軍經理學校令改正ノ件ヲ裁可  
シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁

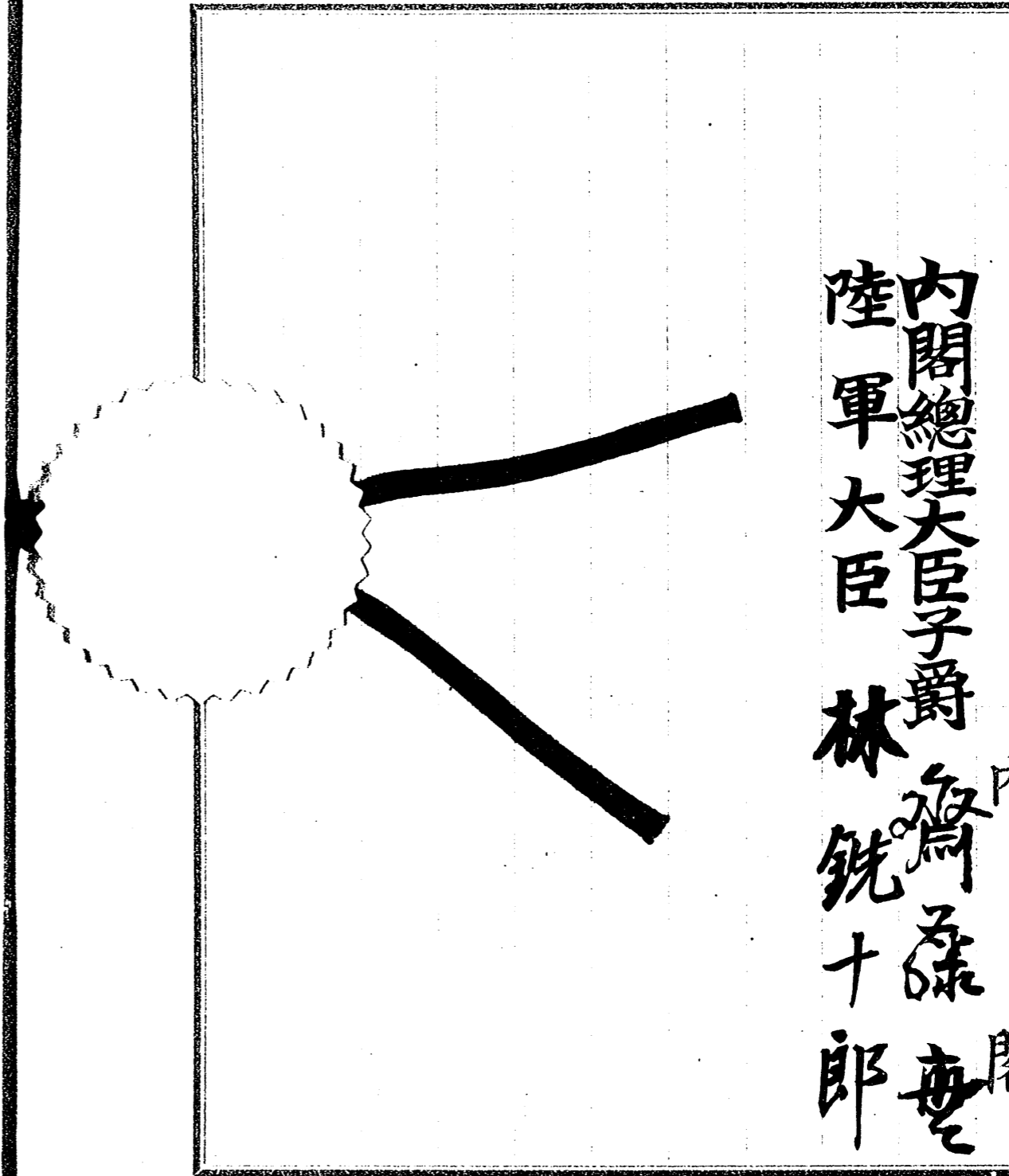


昭和九年三月三十日

日

月

内閣總理大臣子爵 齋藤 實<sup>實</sup>  
陸軍大臣 林 銑十郎



勅令第六十三號

陸軍經理學校令

- 第一條 陸軍經理學校ハ學生ニ經理部ノ勤勞ニ必要ナル學能ヲ修得セシメ且ニ陸軍經理ニ關スル學術ノ調査及研究ヲ行ヒ且陸軍經理ニ關スル圖書ノ編纂ヲ爲ス所トス
- 第二條 學生ノ教育綱領ハ陸軍大臣之ヲ定ム
- 第三條 學生ノ教育ノ實施ハ教員ニ依ル其ノ學則ハ前條ノ教育綱領ニ基キ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ校長之ヲ定ム
- 第四條 陸軍經理學校ニ本部、教育部及研究部ヲ置ク
- 第五條 陸軍經理學校ニ在ノ職員ヲ置ク

校長

内 閣

幹事

副官

學校附

教官

研究部部員

下士官、判任文官

第六條 校長ハ陸軍大臣ニ隸シ校務ヲ總理ス

第七條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教育、調査及研究ノ

統一ヲ圖ル

第八條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第九條 學校附ハ校長ノ命ヲ承ケ其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十條 教官及研究部部員ハ校長ノ命ヲ承ケ第一條ニ掲グル事項ヲ分擔ス

第十一條 下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ技術又ハ勤務ニ從事ス

第十二條 學生ヲ分チテ左ノ五種トス

專攻學生 乙種學生ノ修業ヲ終リ二年以上軍隊ニ勤務シタル

者並ニ經理部士官候補者中陸軍大學校ヲ卒業シタル者及陸

軍參謀條例第三條第二號ノ規定ニ該當スル者ヲ以テ之ニ充

ツ

甲種學生 一、二等主計（專攻學生又ハ乙種學生ノ修業ヲ終

リタル者ヲ除ク）中身體強健、勤務精勵、志操確實、將來

内 閣

發達ノ見込アリト認ムル者ニシテ選抜試験ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

乙種學生 陸軍補充令第二十四條ノ規定ニ依リ士官シタル二等主計ヲ以テ之ニ充ツ

丙種學生 經理部士官候補者（專攻學生ニ充テラルル者ヲ除ク）ヲ以テ之ニ充ツ

丁種學生 三等主計候補者ヲ以テ之ニ充ツ

第十三條 學生ノ採用ニ關シテハ陸軍大臣之ヲ定ム

第十四條 學生ノ修業期間ハ專攻學生ニ在リテハ概ネ一年、甲種學生ニ在リテハ概ネ二年、乙種學生ニ在リテハ概ネ八月、丙種學生ニ在リテハ概ネ一年、丁種學生ニ在リテハ概ネ一年六月ト

ス

第十五條 校長ハ甲種學生ヲシテ其ノ修業期間内適當ノ時期ニ於テ他ノ部隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

第十六條 學生ハ校外ニ居住セシメ其ノ修業ニ要スル兵器、圖書、器具及消耗品ハ之ヲ貸付シ又ハ支給スルコトヲ得

第十七條 學生ノ願其ノ他業務ニ關スル諸件ハ校長ノ管理ニ屬ス

第十八條 學生ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ズ

第十九條 學生中學生タルニ適セザル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍大臣ニ上申シ陸軍大臣ハ之ヲ退校セシムルコトヲ得  
學生中傷疾病其ノ他ノ事故ニ由リ修業期間内ニ所定ノ學術ヲ

修メ得ザル者ニシテ尙望アトシムルモノハ校長ニ於テ所要ノ  
期間之ヲ滯學セシムルコトヲ得

第二十二條 陸軍大臣ハ專攻學生及乙種學生ニシテ傷痍疾病其ノ他  
ノ事故ニ因リ退校ヲ命ジタル者其ノ事故止ミタルトキハ必要ニ  
應ジ教育上便宜ノ時期ニ於テ再ビ之ニ入校ヲ命ズルコトヲ得

第二十一條 校長ハ修業期末ニ於テ學生（員外學生ヲ除ク）ノ考  
科列序ヲ定メ卒業證書ヲ付與ス

前項ノ場合ニ於テ校長ハ學生ノ成績其ノ他必要ナル事項ヲ陸軍  
大臣ニ報告シ同時ニ本人ノ所管長官ヲ經テ所管經理部長ニ通報  
シ經理部長ハ更ニ本人ノ所屬部隊長ニ通報ス

滯學セシメラレタル學生修業ヲ終リタルトキハ前二項ノ規定ニ

準ジ之ヲ取扱フセノトス

第二十二條 陸軍大臣ハ臨時ニ經理部ノ上長官又ハ士官ヲ陸軍經  
理學校ニ召集シ所要ノ期間之ニ必要ナル學術ヲ修メシムルコト  
ヲ得

第二十三條 校長ハ學生ニ毎年夏季二十日以内ノ休暇ヲ與フルコ  
トヲ得

第二十四條 專攻學生及甲種學生中成績優秀ノ者ハ卒業ノ際陸軍  
大臣ニ於テ之ヲ員外學生ト爲シ引續キ更ニ一年間在學セシメ又  
ハ大學令ニ依ル大學ニ於テ必要ノ學術ヲ研究セシムルコトヲ得  
前項ノ規定ニ依リ大學ニ於テ研究スル員外學生ノ修業ニ關スル  
事項ハ陸軍大臣之ヲ定ム

内閣

第二十五條 校長ハ是務上便宜ノ時期ニ於テ武官タル職員ニ他ノ  
部隊附勤務ヲ爲サシムルコトヲ得

附則

本令ハ昭和九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス